



## 平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社ハイパー

上場取引所 東

コード番号 3054 URL <http://www.hyperpc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉田 宏一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 田邊 浩明 TEL 03-6855-8180

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	16,771	15.6	227	64.1	229	69.0	144	95.9
28年12月期第3四半期	14,505	2.3	138	△55.1	135	△55.4	73	△62.1

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 146百万円 (99.2%) 28年12月期第3四半期 73百万円 (△62.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	34.28	32.97
28年12月期第3四半期	17.53	16.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	6,361	2,474	37.5	564.33
28年12月期	5,799	2,383	39.8	547.58

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 2,385百万円 28年12月期 2,307百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	9.00	—	9.00	18.00
29年12月期	—	8.50	—		
29年12月期（予想）				8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	14.3	320	65.9	315	65.5	189	81.5	44.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有  
新規 1社 （社名）マルチネット株式会社、除外 1社 （社名）－

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	4,293,800株	28年12月期	4,280,600株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	66,188株	28年12月期	66,188株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	4,216,542株	28年12月期3Q	4,207,981株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用、所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかに回復基調で推移しました。一方、中国を始めアジア新興国の経済の先行き、政策に関する不確実性や金融資本市場の変動の影響などにより、不透明な状況が続きました。

当社グループが属するコンピュータ販売業界におきましては、スマートフォンやタブレットの普及により国内のパソコン出荷台数は減少傾向にあるものの個人向け市場に限定され、法人向けのパソコン市場においての出荷台数はパソコンの買い替え需要の発生により増加傾向で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、業容拡大、将来の事業基盤強化のためM&Aを行いました。また、強みである戦略的な商品調達を積極的に展開し、価格優位性を生かした販売に注力するなど、利益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は16,771,473千円（前年同四半期比15.6%増）、経常利益は229,511千円（前年同四半期比69.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は144,529千円（前年同四半期比95.9%増）となりました。

## ① 情報機器販売事業

法人向けコンピュータ市場においては、パソコンの買い替え需要の発生により、パソコンの出荷台数は増加傾向で推移いたしました。当社グループにおけるパソコン販売台数においても第2四半期に続き計画通り堅調に推移するなかで、継続して独自の在庫販売戦略等に注力するなど、粗利の確保に努めてまいりました。その結果、売上高は11,059,767千円（前年同四半期比13.7%増）、営業利益は186,681千円（前年同四半期比130.6%増）となりました。

## ② アスクルエージェント事業

既存取引先の稼働促進や新規取引先の拡大が順調に推移し、売上高は5,693,525千円（前年同四半期比19.3%増）となりました。事業への先行投資が増加したため、営業利益は51,109千円（前年同四半期比29.3%減）となりました。

## ③ その他

当社グループは、児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業を2施設運営しております。児童・生徒の発達支援に関するサービスを行っており、徐々に生徒数が増加しております。その結果、売上高は18,181千円（前年同四半期比1006.9%増）、営業損失は9,809千円（前年同四半期：営業損失14,364千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、5,695,299千円（前連結会計年度末は5,480,389千円）となり、214,909千円増加いたしました。現金及び預金、売掛金が増加したことが大きな要因であります。

## (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、666,029千円（前連結会計年度末は318,839千円）となり、347,189千円増加いたしました。無形固定資産及び投資その他の資産が増加したことが大きな要因であります。

## (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、3,427,018千円（前連結会計年度末は3,092,430千円）となり、334,588千円増加いたしました。短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が増加したことが大きな要因であります。

## (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、459,937千円（前連結会計年度末は323,156千円）となり、136,780千円増加いたしました。長期借入金が増加したことが大きな要因であります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ90,730千円増加し、2,474,373千円となりました。自己資本比率は39.8%から37.5%に減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月1日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想から、通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,643,023	2,008,843
受取手形及び売掛金	2,761,566	2,869,920
電子記録債権	155,741	188,086
有価証券	10,000	10,000
商品	835,872	472,451
その他	77,587	149,570
貸倒引当金	△3,401	△3,574
流動資産合計	5,480,389	5,695,299
固定資産		
有形固定資産	50,355	57,883
無形固定資産		
のれん	-	206,933
その他	119,450	205,550
無形固定資産合計	119,450	412,483
投資その他の資産		
投資有価証券	33,859	37,373
その他	189,296	242,479
貸倒引当金	△74,122	△84,190
投資その他の資産合計	149,033	195,662
固定資産合計	318,839	666,029
資産合計	5,799,229	6,361,328
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,555,615	2,462,383
短期借入金	-	150,000
1年内返済予定の長期借入金	311,100	411,198
未払法人税等	21,635	65,688
賞与引当金	46,506	34,365
その他	157,572	303,384
流動負債合計	3,092,430	3,427,018
固定負債		
長期借入金	303,071	411,203
退職給付に係る負債	-	23,959
その他	20,085	24,774
固定負債合計	323,156	459,937
負債合計	3,415,586	3,886,955

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	299,831	302,328
資本剰余金	270,032	272,529
利益剰余金	1,768,179	1,838,937
自己株式	△32,053	△32,053
株主資本合計	2,305,990	2,381,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,728	4,019
その他の包括利益累計額合計	1,728	4,019
新株予約権	75,923	88,611
純資産合計	2,383,642	2,474,373
負債純資産合計	5,799,229	6,361,328

## （2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年1月1日 至平成28年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年1月1日 至平成29年9月30日）
売上高	14,505,737	16,771,473
売上原価	12,579,727	14,562,100
売上総利益	1,926,009	2,209,373
販売費及び一般管理費	1,787,105	1,981,391
営業利益	138,904	227,981
営業外収益		
受取利息	681	435
受取配当金	500	550
広告料収入	1,200	1,400
受取手数料	620	889
その他	1,234	3,251
営業外収益合計	4,238	6,527
営業外費用		
支払利息	5,978	4,375
支払手数料	989	604
その他	394	17
営業外費用合計	7,361	4,997
経常利益	135,780	229,511
税金等調整前四半期純利益	135,780	229,511
法人税、住民税及び事業税	51,897	82,856
法人税等調整額	10,120	2,126
法人税等合計	62,017	84,982
四半期純利益	73,763	144,529
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,763	144,529

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日）
四半期純利益	73,763	144,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	2,291
その他の包括利益合計	△41	2,291
四半期包括利益	73,721	146,820
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,721	146,820



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

当第3四半期連結会計期間において、マルチネット株式会社の株式を全株取得し、連結子会社としております。  
なお、マルチネット株式会社は、特定子会社に該当いたします。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	情報機器販 売事業	アスクルエ ージェント 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,731,267	4,772,827	14,504,094	1,642	14,505,737	-	14,505,737
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	9,731,267	4,772,827	14,504,094	1,642	14,505,737	-	14,505,737
セグメント利益又は 損失(△)	80,944	72,324	153,269	△14,364	138,904	-	138,904

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業等を含んでおります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	情報機器販 売事業	アスクルエ ージェント 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,059,767	5,693,525	16,753,292	18,181	16,771,473	-	16,771,473
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	11,059,767	5,693,525	16,753,292	18,181	16,771,473	-	16,771,473
セグメント利益又は 損失(△)	186,681	51,109	237,791	△9,809	227,981	-	227,981

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれん金額の重要な変動)

「情報機器販売事業」セグメントにおいて、マルチネット株式会社の全株式を取得し連結の範囲に含めたことに伴い、当第3四半期連結累計期間において、のれんが206,933千円増加しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。